

新予算問答

ことしの予算と市の財政事情

新年度予算からみた

館山市の台所ぐあい

三月の予算市議会は、三月十日に開会され、慎重審議の結果三月二十四日議決されました。この予算は、市の一年の歩みをきめるものとして重要なものであります。この議決予算は、議決されればどのように執行してもよいというものでなく、いかに法律や規則の制約のもとに使用されるべきものであります。現在の地方財政の苦しい時には、最少の予算で最大の効果をあげるべきことが住民の要求であり、自分のところの財政力（自主財源）で自分の行政すべてを賄うのは不可能であります。ですからその不足分を国に依存することがおきてくるのであります。そのために、国では毎年「地方財政計画」を立てて国に提出し予算化を行います。この計画によつて地方財政の規模や特定財源（交付金・起債）等の範囲や額がきまるわけであり、そこで今日は、新年度予算を中心にして、館山市のいわば台所が、どんな具合になっているか、ということを説明してみよう。

問、新年度予算について、わかりやすく説明して下さい。
答、質問は、一般行政を行う、一般会計のみについてと思ひますが、本年度館山市の当初予算は、去る三月二十四日市議会の議決を経て、総額二五九、三一九、七五〇円と決まりました。このうち市民の懐から直接負担される市税は、一三、三九八、二三〇円で総収入の約五分に上つております。したがつて、国からなどによる依存財源は四割に上ります。

問、健全財政とか、不健全財政とかいわれるのは、どういう状態をいふのですか。
答、財政の健全性というものは、一口にいへば赤字のない財政、すなわち収入の方が支出よりも多くなつて、年度末（三月）には現金が必ず残るといふことが財政事情のことであり、

問、市税は、市財政の約半分を賄つていて、いふますが、市民の負担率はどの位か、また全国的にみて、高いといふようなことはなないでしょうか。
答、単に市税の負担状況といつても、算出のしかたやその他いろいろあるわけであり、昭和三十三年の当初予算額を人口で除した額で見ると、当市で調査した全国の各市のうち、八十九市から集計した結果、八十九市平均では、住民一人当りの市税負担額は二、六四六円となつております。当市の場合には、一三四

つて、必ず特質はあるものです。すなわち、その特質的な原因として、他動的なものでは、税制改正、国の地方財政政策（交付金、起債、その他）があり、自動的なものでは、その年度では、どの事業や仕事かによつて、緊要度が高いかによつて、だいたい決まつてまいります。では、本年度はと申しますと、特に土木産業、教育に重点がおかれ

道路の補修整備費は、前年度に比し、約三七〇万円の増、産業振興のため特に土地改良費において一、二万円の増となつており、また水産振興対策をも十萬考慮して一〇六万計上しております。教育費の増については、年々校舎等の建物の整備を極力実施してまいりました。が、本年はそれら以外に更にPTA負担を軽減す

問、昭和三十三年の予算は、重点といふことがありますが、それは何となく、とくに変わったところがあるか。
答、その年度、年度によつて、必ず特質はあるものです。すなわち、その特質的な原因として、他動的なものでは、税制改正、国の地方財政政策（交付金、起債、その他）があり、自動的なものでは、その年度では、どの事業や仕事かによつて、緊要度が高いかによつて、だいたい決まつてまいります。では、本年度はと申しますと、特に土木産業、教育に重点がおかれ

納税組合長会議開かる

優良10組合を表彰

市内一五三地区からの、納税貯蓄組合長会議は去る四月九日安房教育会館で開催、こんごますます納税意欲の昂揚と新規組合設立の促進を図ることや納税貯蓄組合の納付状況等が行われ、終つて優良組合に対し、市長から表彰状及び記念品が送られた。なお、本年表彰を受けた組合と代表者は次の通りです。
▼新井第三納税組合、酒井清治郎、南宿納税組合、岸田一郎、芝崎納税組合、渡辺金蔵、根岸第一納税組合、石井弥一、西川名各組合長



四月、五月は

市税の整理月間

市税の納入については、市民皆様の絶大なご理解をえまして、最近の市税納入状況は非常に好転しております。

昨年中は、赤字をなくするたため、支出の大半を切りの財政事情は、まことに明らかな見通しとなり、したが、先般県からの通知によると、当市は千葉県下の平均納入率を下廻つてゐる現状でございまして、このような情態でありますので、四月・五月の出納閉鎖期を「年度末市税整理月間」と定め、滞納整理にあたることになりました。

滞納者に対しては、催告書等により注意を喚起すると共に、直接面接し、正しい実情を把握して解決して行く方針です。市の建設発展のため、この運動期間に、ぜひご協力下さるようお願いいたします。

保問答

(その10)

問、私は現在保険料を分納契約によつて、毎月納付しておりますが、先月の広報を拝見したところ、国民健康保険運営協力組合奨励規定に加入して、約後一回で、分納協約をすれば延滞金を猶予してくれるとのことでありましたが、今から私がこの協力組合に加入して届け出れば、

計として、質屋と国民健康保険があり、質屋は、船形と富崎地区二ヶ所で開設しております。本年度予算額は九、〇八〇、三三〇円となつており、国民健康保険は、豊房診療所の運営費を含めて四二、三六一、一四七円で、前年度に比し五、三八五、四〇〇円の増額となつております。質屋の運営は目下のところ赤字は出ておりませんが、元来これは、市民各位に広く利用して頂くためのもので、多少の赤字が出て、より多くの市民の利便に役立つようにと努力しております。

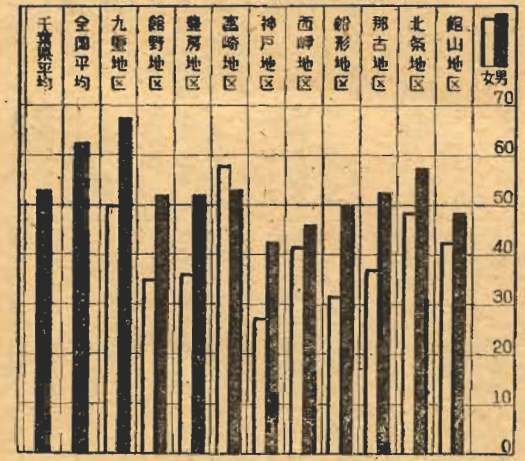
問、市税の納入について、市民皆様の絶大なご理解をえまして、最近の市税納入状況は非常に好転しております。

市民の所得を

のばす

そこで当市将来の課題としては、できる限り規模の大きい工場や施設を誘致するよう努力するとともに、農産物を重点的に生産し、各種産業の振興をはかり、市民一人一人の所得をのばすということを考えてゆかなければならぬのであります。市のあらゆる政策の中心が、いまそこについてゐるのであります。また、かつて、六千万円という赤字財政だった当市が、ここ二、三年の間、完全に黒字財政に転換できたのも、市民皆様の絶大なご協力によつたからであり、まして、下し市税の徴収率は、県下十八市中の二位にあつてゐるという状況にあるのであります。ですからこの面におきましても更に一層ご理解と協力を願ひたいと思ひます。

31年度の参議院議員投票率



公明選挙運動の指標 (2)

金なくてはなんの選挙かなというほど、選挙には金がかかるものになつております。実際候補者よりも、むしろ選挙民の方々が選挙と金だといふような一番危険な考え方をしているかもしれないのであります。われわれ社会生活において、選挙ほど武器のない血みどろな激しい闘いは他にみられないのであります。だから勝つ目的のためには、手段を選ばないのが当然だと考えられるかもしれないのであります。たが、しかし、金を使ひたがはる候補者はいないのではありません。実際には公明選挙を導いてゐるのは、実は「選挙は金だ」といふ先入感を持つたわれわれ選挙民にあるかもしれないのであります。では選挙運動の公明化を阻害してゐるものは金によつて、手つとり早い方法は選挙から金を切り離すこととあります。そして選挙は金で動くんだといふわれわれ選挙民の先入感の切替えを行うと同時に、法定費用で選挙ができるようにすることとあります。しかしながら、現実の選挙のたびに人に心の弱さをそよぐような選挙の運営制度そのものにも、大きな問題点があるものであります。如何に選挙の公明化が声高く叫ばれ、又いろいろの形で公明選挙を返さねばならない原因もこの辺にあるのであります。しかし、だからといって選挙運動制度の不備をいつて、目先の利益にうごかされ、自分の権利と義務を金銭に売らうとすることがないようにしなければなりません。不正のない正しい社会をつくるためには、不正に動かされない正しい批判精神と、きれいな公明選挙によつて作られるのであります。

